

《秋号》

2018. 10. 15

あゆみ

Vol. 65

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
〒540-0006
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
アネックスパル法円坂内
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
E-mail: info@daishikyo.or.jp
ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

みんなであつくりよう! 楽しい思い出!

(社福)大阪府肢体不自由者協会と大阪府肢体不自由児者父母の会連合会では、春夏秋冬、年間を通じてレクリエーションや文化活動、学習会などを開催しています。

私たちは、これらの行事を通じて障害のある方々やその家族が日々、目的をもって楽しく生活できるようお役に立ちたいと考えています。

今年はどこへ行きましたか?

これからどこへ出かけましょうか?



フレンドシップキャンプ in 徳島
システィーナ・ホール(大塚国際美術館)
(H30.9.1~9.2)



絵を描く会 in 長居公園
(H30.4.29)



びわ湖モーターボートクルージング in びわ湖
(H29.10.15)



クリスマス会(友の会)
(H29.12.10)



宿泊レクリエーション in 長崎
九十九島遊覧船(パールシーリゾート)
(H29.11.18~11.20)



研修会「誤嚥性肺炎の予防について」(H30.3.14)



日帰りレクリエーション in 白浜アドベンチャーワールド
(H30.6.23)



宿泊レクリエーション
in 長崎
ハウステンボス
(H29.11.18
~11.20)

ともに生きる社会をめざして……

第54回 「肢体不自由児者を支援するチャリティバザー」

雨天決行

と き: 11月10日(土) 午前10時~午後3時
場 所: 八尾市山城町一丁目第1公園(買物公園)
(近鉄八尾駅西口 徒歩3分)

- ◆主催 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
- ◆後援 大阪府/(社福)大阪府肢体不自由者協会
(社福)大阪府社会福祉協議会/(社福)NHK厚生文化事業団近畿支局
(社福)朝日新聞厚生文化事業団/(公財)毎日新聞大阪社会事業団
(社福)読売光と愛の事業団/(社福)産経新聞厚生文化事業団

皆様のご来場を
心よりお待ちしております。

当連合会では、肢体不自由児者の社会参加を促進し、地域社会のなかで自立し、生きがいのある生活ができるよう各種取り組みを行っています。

その資金をつくるため、関係団体、企業、組合等より物品の寄贈を受け、このチャリティバザーを開催。なお、売上金の一部を各被災地へ義援金として協力させていただきます。

大肢連 バザー事務局: 06-6940-4181

大肢協 インタビュー

未来につなぐ想い、願い(その2)

元事務局長 松本 嘉一氏



◆大阪の養護学校 創設期の話◆

全国で最初の養護学校は、昭和31年に堺に開校した大阪府立養護学校である。その年に養護学校の整備特別措置法ができた。府立養護学校の前身は、府立盲学校内に設置された肢体不自由児の特殊学級だった。スクールバスがあったので、それを活用できた。(昭和41年に府立高槻養護学校ができたときに、府立堺養護学校と改名した)

それまでにも、昭和15年に大阪市立思斉学校が設立されていたが、まだ各種学校の扱いで、養護学校としての設置ではなかった。

学校は、出来ていったが、残念なことに歩みは遅く養護学校の受験生は、定員の45名に対して100名超の応募児童が四国や九州からもあり、多くの児童を落とさないといけない厳しい現実があった。

◆「障害」の表記について思うこと◆

今大阪では、「障がい」とひらがな表記になっているが、私は、「害」は、まわり(社会)が与えているのであって、その人にあるのではない。環境が良くなればなくなっていく。だから「障害を持つ」とは言わないで「障害がある」という言い方をする。障害は、社会の心理的社会的偏見と経済的科学的貧困がもたらしているのである。

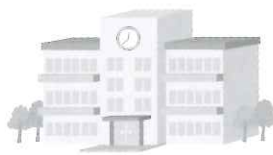
(インタビュー:事務局長 野間田)

《松本嘉一氏 略歴》

1960 京都大学 教育学部卒業
(教育哲学・教育史専攻)
1960 大阪府立(堺)養護学校(教員)
1970 大阪府立茨木養護学校(教員)
1975 大阪府教育委員会(職員)
1986 大阪府立交野養護学校(校長)
1989 大阪府立茨木養護学校(校長)
1992 大阪府立科学教育センター(室長)
1993 大阪府立堺養護学校(校長)
1996 大阪府肢体不自由者協会
(事務局長)
1999 大阪城南女子短期大学(教授)
2006 大阪総合保育大学(教授)
2015 宇治市連合喜老会(老人クラブ)副会長、その他社会福祉法人等の理事長・理事・評議員等

《主な出来事》

1952 府立盲学校に肢体不自由児の特殊学校開設
1956 府立養護学校設置(現堺支援学校)
1962 大阪市立光陽養護学校設置
1966 大阪府立高槻養護学校設置
1970 大阪府立茨木養護学校設置
訪問教育指導開始
1979 養護学校義務制実施



大肢協 9月14日実施

第1回 サービス管理責任者が元気になるフォローアップ研修

大阪府では相談支援専門員の現任研修はありますが、サービス管理責任者は、人数が多いために、現任研修が実施されていません。利用者のニーズに沿って、どのように日々の支援を実践していくか、個別支援計画の作成を振り返りながら想い(理念)をかたち(支援)にする実践力や課題解決力を身に付ける確かな技術を学ぶために大阪府障害者福祉事業団と大阪府肢体不自由者協会の共催で実施されました。

第1回目は、ちよんせいこ先生のホワイトボードミーティングで効果的なコミュニケーションや会議運営の方法を学びました。日頃経験しないグループワークに緊張しましたが、笑いや出会いのある楽しい一日になりました。第2回(2月15日)は、関西福祉科学大学津田耕一教授、小口将典准教授、柿木志津江准教授によるアセスメント力の磨き方や利用者主体の個別支援計画についてです。次回も楽しみにしています。

大肢協 ひだまり秋まつり 開催

今年で6回目となりました、ひだまり秋まつり。

9月8日(土)のひだまり秋まつり当日はあいにくの天気でしたが、地域の方々を中心にご来場頂きました。

焼きそばや唐揚げなどの食事屋台とスーパーボールすくいや玉入れなどのゲーム屋台を中心に行いました。施設内の展示スペースでは日頃の取り組みで作成したカレンダー、フォトフレームを展示しました。催し物ではボランティアの方によるマジックショーや紙芝居が行なわれ、職員による抽選会も行い地域の方々と一緒に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

これからも地域に根差し、地域に愛される施設を目指して職員一同頑張りたいと思います。

当日はたくさんの保護者、ボランティアの方々にもお手伝い頂きありがとうございました。



守口障害者支援センター ひだまり(守口市佐太中町)

大阪府受託事業

キュリオス観劇(シルク・ドゥ・ソレイユ)

芸術性の高さや独特のパフォーマンスで、世界中で人気のエンターテインメント集団、シルク・ドゥ・ソレイユ。日本公演最新作「ダイハツ キュリオス大阪公演」を去る9月17日(月祝)と9月25日(火)、9月26日(水)の計3日、総勢25組50名の参加者と一緒に体験してきました。

バリアフリーに配慮された会場で、臨場感のある生演奏とともに様々なパフォーマンスや息をのむようなアクロバット、コメディ色の強い演目など、みなさん笑顔で楽しんでいらっしゃいました。

映画鑑賞会「インクレディブル・ファミリー」

ディズニー/ピクサー映画「インクレディブル・ファミリー」を、9月27日(木)「布施ラインシネマ」(東大阪市)にて上映しました。

当日は135名の方が来場され、笑って楽しみながら映画を鑑賞されていました。

また、館内を貸切にしたため、集団や静かな空間に馴染みにくい人たちも、周囲に気兼ねなく話題の映画を楽しんでおられました。

大阪府受託事業

NHK厚生文化事業団助成

フレンドシップキャンプ

9月1日(土)~2日(日)の1泊2日で「NHK厚生文化事業団」の助成を受け、「大阪府受託事業フレンドシップキャンプ」を実施いたしました。

今年は例年になく暑い夏だったので、徳島県にある「大塚国際美術館」「阿波おどり会館」を中心に涼しく楽しく過ごしていただきました。



参加者からは、「大塚国際美術館では、いろいろな絵がたくさん観られて良かったです。」「広すぎて時間が足りませんでした。」「阿波おどり会館では、阿波おどりの変遷、楽器の説明、そしてみんな参加しての踊りとても楽しかったです。」等、多くの声をいただきました。

最後になりましたが、行事の進行や参加者の介助にご協力いただきましたボランティアの皆様はこの場をお借りして感謝いたします。

平成30年度 ブロック懇談会報告

事務局長 南 朋子

「住み慣れた地域でより快適に暮らすために」を今年度のテーマとし、下記のとおり府内7ブロックの会員の方々と役員で懇談会が開催されました。

6/26(木) 阪南ブロック	和泉シティプラザ	22名
7/ 4(水) 中河内・南河内ブロック	八尾市立障害者総合福祉センター	22名
7/ 4(水) 北摂ブロック	吹田市立総合福祉会館	16名
7/20(金) 堺市ブロック	堺市総合福祉会館	21名
7/23(月) 大阪市ブロック	アネックスパル法円坂	13名
7/24(火) 北河内ブロック	寝屋川市立総合センター	16名

どのブロックからも多くのご意見、ご希望を頂きました。毎年のように出ている、重度心身障害児者（医ケア含む）が利用できるグループホームや入所施設、ショートステイがほしいという重要な要望から、支援員不足の問題、それに加え今年は、災害時の避難所の問題などについて多数の意見が出ました。

これらの問題をまとめ要望として国や府に訴えていきます。



会長 川田 真千子

ここ数年、校区や支援学校在中のお子さんをもつご父兄の入会があり会員数は51名となりました。

新規会員の方々の定例会、研修会、大肢連行事への参加も積極的で会が活性化してきたところです。今後も幅広い年齢層の会員さんが気軽に参加できるよう創意工夫していきたいと考えています。

次年度は、成人式を迎えられる子どもさんがおられます。

心温まる思い出の1ページとなるよう準備を進めてまいりますので、皆様のご協力よろしくお願いいたします。



全肢連さわやかレクリエーション報告

『さわやかレクリエーション』とは、日本コカ・コーラ株式会社と全国のコカ・コーラシステムの支援のもと、障害児者とその家族が地域住民やボランティアとの交流を深め、リフレッシュを図り、障害児者の社会参加と父母の会の活性化につながることを目的に全国の各父母の会にて実施される事業です。

今年度は、10月20日実施の池田市父母の会を含め府内父母の会3ヶ所と大肢連に対して補助をいただきました。

大肢連

参加者70名

8月2日(木)「親・家族交流会～梅田呉服座観劇」

なかなか会うことのない府内の会員が、交流し情報交換できる年1回の事業です。久しぶりに会う方々と近況を報告しあい、また大衆演劇のきらびやかな踊りやお芝居に、時間の経つのも忘れて見入ってしまいました。別世界にいるような時間を過ごし心身ともにリフレッシュできました。

最後に座長や役者さん達と一緒に写真も撮っていただき、とてもいい思い出になりました。



岸和田市肢体不自由児者父母の会

参加者13名

9月7日(金)「歴史を知り自然とふれリフレッシュ」

藤島 味香

水上バスアクアライナー(中之島めぐり)と大阪城天守閣に行って来ました。どちらも初めての体験。

水上バスの乗り心地もよく、ゆったりと過ごせました。その中で、美味しいお弁当もいただきました。

大阪城の天守閣は、遠くまで景色がはっきりと見えてすごきれいでした。風も吹いていて気持ち良かったです。



八尾市肢体不自由児者父母の会

参加者42名

8月11日(土)「ラ・ラ・ラ クラブ」

村田 真理子

8年目になる大切な行事です。第1部では木の枝を使ったストラップ作りやお菓子釣りなどをしました。第2部では、赤チーム、青チームに分かれてポッチャを楽しみました。

会員参加促進できる企画を考え、自ら余暇を楽しむことが難しい重症心身障害の方が有意義に日中を過ごせる福祉、終の住処の必要性をこれからも継続することで啓発していきたいと思ひます。



ありがとうございました!!

大肢協

●宗教法人円応教 円応青年会 様よりご寄付をいただきました。

円応青年会では、毎年「全国統一行動デー」として、全国各地の街頭で、肢体不自由児の理解と協力を求める募金活動が行われ、全額各地区の肢体不自由児協会等に寄付されています。



赤銅会長
(円応青年会)

道井理事長
(大肢協)

今年5月27日に実施され、大肢協にご寄付いただきました。

円応青年会の活動による地域のみなさまからの寄付金は、障害者の社会参加促進や障害者施設の備品購入等のため、大切に使用させていただきます。

●公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉事業団 様

一般社団法人 阪神馬主協会 様より施設整備等助成金を受け、軽車両を購入いたしました。

なにわの宮の生活介護及び就労継続支援B型による自主製品の販売の機会を増やし、高い工賃を達成できるように有効に活用させていただきます。



「スズキ エブリイ」

●枚方ロータリークラブ 様

枚方ロータリークラブ様より10月2日に軽車両をご寄附いただきました。

障害者相談支援センターかたのでの訪問を中心に交野自立センターでの支援に大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



贈呈式の様子

●株式会社オーグス総研様からパソコンのご寄付がありました。

いただいたパソコンは「交野自立センター通所部」で利用者様の日中活動のツールとして使用させていただきます。

平成三〇年七月一日
九月三十日現在

寄付金
一、七五〇、四〇六円

渡士 洋

宗教法人円応教 円応青年会
枚方ロータリークラブ
株式会社オーグス総研
ホテル阪神大阪
サニーストンホテル
ホテルグランヴィア大阪
「カフェレストランリップル」
大阪新阪急ホテル

【大肢協で協力深謝】
(順不同、敬称略)

ぴょんぴょん教室講演会

～地域で難聴児がすくすく成長するために～

聴導犬との生活についてお話を伺いながら、聴導犬について理解を深めます。ご自身の体験も踏まえて、難聴のある子どもたちが地域ですくすく成長していくために何が重要なのかを一緒に考えます。 ※詳細は当法人ホームページをご覧ください!!

講師 安藤美紀氏

(NPO法人 MAMIE理事長、聴覚障害当事者、聴導犬ユーザー)
聴導犬 アーミ (5歳 メス)

日時 10月28日(日) 10:40～12:30(受付10:20～)

場所 大阪府社会福祉会館 501会議室

参加費 無料



申込み・問い合わせ<事務局>

TEL:06-6940-4181 FAX:06-6943-4661

※この講演会は大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の交付を受けて実施しています。

近畿ブロック地域指導者育成セミナーのご案内

毎年、近畿ブロックで開催している指導者育成セミナーです。1日目は講演会のあとグループ討議、2日目はコミュニケーション機器等の体験もあります。ご参加お待ちしております。

テーマ:「肢体不自由児者への合理的配慮とは」

～地域での住まいの場と、意思決定支援～

開催日 12月1日(土) 12:00～17:00 講演「住まい」について
2日(日) 9:10～12:00 講演「意思決定支援」

会場 ポストプラザ草津 びわ湖ノースウィング11階
(滋賀県草津市西大路町1-27 JR草津駅前)

参加費 宿泊の場合5,000円、日帰りは無料

※お申込み・お問い合わせは父母の会事務局まで

TEL:06-6940-4181 FAX:06-6943-4661

主な行事(10月～12月)

★宿泊レクリエーション(大阪府受託事業)

10月21日(日)～22日(月) 養命酒・駒ヶ根工場等(長野県)

★第53回近畿福祉大会(近肢連)

10月27日(土) 和歌山ビッグ愛

★第54回チャリティバザー(大肢連)

11月10日(土) 八尾市山城町1丁目第1公園(通称:買物公園) ※1頁参照

★第150回大肢協理事会

11月22日(木) アネックスパル法円坂

★日帰りレクリエーション「みかん狩り」(大阪府受託事業)

12月1日(土) 岸和田市「新樹園」

★近畿ブロック地域指導者育成セミナー(近肢連・全肢連)

12月1日(土)～2日(日) ホテルポストプラザ草津 ※上記参照

★クリスマス・チャリティ公演(日産労連大阪地協招待)

12月10日(月) 国際障害者交流センター「ビッグアイ」

★「友の会」クリスマス会(大肢協) ※共同募金会助成

12月15日(土) アネックスパル法円坂

★国との応接(大肢連)

未定

★大阪府との応接(大肢連)

未定